

道路工事施行承認申請書の記載要領

- 1 申請者が法人の場合には、「住所」の欄に主たる事務所の所在地、「氏名」の欄に名称及び代表者の氏名を記載すること。また、「担当者」の欄には所属・氏名を記載すること。
なお、押印は不要であり「記名のみ、又は署名のみ」で差し支えない。
- 2 「工事概要」の欄には、「工事種別」として歩道切下げ、植樹帯移設等の工事の内容を記載すること。また、「施工数量」として延長、面積等の施工規模を記載すること。
- 3 「施工場所」の欄には、地番まで記載すること。施工箇所が2つ以上の地番にわたる場合には、起点と終点を記載すること。「車道・歩道・その他」については、該当するものを○で囲むこと。
- 4 「工事の期間」の欄には、工事実施から完了までの期間を記載すること。仮移設等を含む場合は復旧までの期間を含めて記載すること。
- 5 「施工方法」の欄には、施工業者について未定の場合にはその旨記載すること。また、その時には工事着手までに報告すること。
- 6 「添付書類」の欄には、添付した書類に○を付し、その他必要な書類を添付した場合には、その書類名を（ ）内に記載すること。
 - ・ 位置図 — 1/1,500～1/5,000 程度の平面図
 - ・ 現況図・計画図 — 現況及び完成後の平面図(1/250 程度)及び縦横断面図
 - ・ 誓約書 — 施工箇所を道路管理者に引き継ぐ旨を約した書面
 - ・ 同意書 — 水路管理者、隣接地所有者等の同意を証する書面
- 7 その他必要な事項については、「備考」欄に記載する。

例) 概算工事費、道路の現況、道路区域の変更の有無等